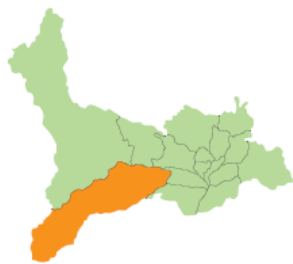


15) 岩崎地区（岩崎地区自治振興協議会）**●地域の将来像**

大地の恵み 歴史と文化の薫る

いきいき 「いわさき」

- ① 奥羽山脈の裾野、和賀川と夏油川の清流に挟まれ夏油高原温泉郷とスキー場など自然豊かな「いわさき」
- ② 和賀氏以前からの豊かな歴史資産、伝統の鬼剣舞と和賀大乘神楽・ひなこ剣舞のふるさと「いわさき」
- ③ 地域のお宝を活かし、子供から老人までも笑顔が絶えない元気な「いわさき」を目指します。

●地域の現状と課題**1. 人口推移及び社会現象の動向**

若者の市街地への移住や少子化高齢化などで、定住人口は減少傾向にあります。

また、独居老人世帯の増加なども見られます。2025年65歳以上の人口比率が44.5%とよされている。

2. 地域活動

- ・青年会や婦人会などかつての活動組織が、地域によって消滅したり偏りが見られます。
- ・活動の多様化が進むなか参加者の固定化と高齢化の傾向にあります。
- ・小学校統合などで世代間交流が希薄になっています。

3. 郷土芸能・伝統行事の伝承活動

- ・岩崎鬼剣舞や和賀大乘神楽・ひなこ剣舞など国・県・市指定の郷土芸能が多くあります。
- ・後継者不足と資金不足、季節の伝統行事などは次第に失われつつあります。

4. 地域の歴史と文化の保存体制

- ・地域の歴史・文化・生活の記録を残す必要があります。
- ・歴史資産の岩崎城跡及び館跡などの荒廃により整備が必要です。

5. 地域の特産物

農産物を販売できる利便性が良い共同施設がありません。また、「いわさき」を代表す

るアスパラ以外の特産物がありません。

6. 観光資源

- ・県内有数の温泉郷とスキー場・ゴルフ場があります。
- ・観光客と地域との結びつきが希薄です。

7. 生活環境

- ・公共交通の路線バスは管内2路線を運行していますが、運行回数の減少で通学、通院に不便をきたしています。
- ・道路幅が狭く、冬季の除雪車が入れず緊急車両、福祉車両の通行に支障をきたすところもあります。
- ・下水排水整備が遅れています。
- ・畜産事業場等の環境衛生改善（臭気等）が進んでいません。

8. 公共施設の現状

- ・地区交流センター、農業就業改善センター、農村交流プラザ、小学校、幼稚園、保育園、鬼の館などがあり、文教施設が徐々に整備されています。
- ・統廃合による閉鎖施設が有効利用されないまま老朽化している。
- ・多く利用されている自治公民館等は、老朽化が進んでいます。

9. 安全・安心の地域づくり

- ・通学路、歩道などの整備が遅れています。
- ・橋梁の老朽化が進んでいます。
- ・小河川の整備が遅れています。
- ・大規模災害への対応が遅れています。

10. 自然・環境保護

- ・地区内の段丘沿いや河川周辺に湧水が多数あり、水芭蕉の群生地などの自然が残っています。
- ・和賀川・夏油川・沢など水辺環境に恵まれている反面増水時、水害の危険性もはらんでいます。
- ・山林や河川にゴミの地区外からの不法投棄が目立ちます。

●地域づくりのプラン**I 地域の強い絆づくりの実現に向けて**

<交流の活性化>

1. 地区内イベントの継続と企画の充実
2. スポーツを通じた交流と健康づくり
3. 地域のシンボル創作と活用
4. 若者の出会い支援
5. 地域青年会活動の支援と育成
6. 少子高齢化・定住化対策の実施

☆主要事業

- ①虹色フェスタ・節分会の継続実施
- ②各地区イベント実施（祭・演芸会・盆踊）
- ③運動会・里帰りソフト・GG ゴルフ継続実施
- ④出会いの場創出事業の実施
- ⑤U・I ターン者誘致、空家活用、情報提供

☆評価指標 1

目標 イベントへの地区民参加総数
1,000 人/回達成

現状 虹色フェスタ 800 人

☆評価指標 2

目標 人口減少に歯止め 2,800 人台のキープ
現状 児童生徒の減少(人口が減少傾向)

<子育て支援>

1. 幼児・児童保護者世代への子育て支援
2. 小中学生の学力向上を目指す教育支援

☆主要事業

- ①地域ボランティアとの協働
- ②家庭学習の支援

☆評価指標

目標 支援事業 3回/年と体力・学力の向上。

現状 児童生徒の減少(人口が減少傾向)と学力体力の低下

II 歴史と文化の継承の実現に向けて

1. 歴史資産としての城址公園の活用

☆主要事業

- ①岩崎城址公園整備（遊歩道整備・パンフ作成・看板設置）
- ②岩崎城址舞楽殿の活用
- ③郷土史ボランティアガイド育成

2. 郷土芸能活動への支援

☆主要事業

- ①発表の場づくり
- ②芸能団体への支援協力

☆主要事業

- ①地域イベント実施による、発表のする場を提供
- ②ガイド資料の作成

☆評価指標

目標 歴史講座の開催 2回/年 ボランティアガイド 3名育成

現状 地域の歴史への関心が薄れている

III 安全安心な地域づくりの推進

1. 大規模災害への対応

☆主要事業

- ①自治協防災組織整備と防災会との連携強化
- ②防災用具の整備
- ③危険個所の監視と改善提言
- ④防災訓練の実施

IV 観光資源を生かす取組みの実現に向けて

1. 温泉組合との協働
2. 夏油高原タスクフォースへの支援協力

☆主要事業

- ①温泉組合との協働事業実施
- ②スポーツ団体合宿誘致への協力
- ③ヒルクライム大会への支援協力
- ④夏油高原まつりへの支援と参画

☆評価指標

目標 温泉・スキー場利用客数アップ

現状 利用客は減少傾向

V 生活環境の整備の実現に向けて

1. 高齢者の生活安全対策実施
2. 代替え交通網の整備
3. 生活環境汚染の防止

☆主要事業

- ①冬期間の生活環境確保（ご近所お助け隊・除雪体制の整備・安否確認手段確保）
- ②路線バス廃止後の代替え交通網の整備
- ③生活排水流出防止、集落排水浄化槽整備促進（悪臭など汚染源を絶つ実践）

VI 地域公共施設の有効活用の実現に向けて

1. 旧新田小学校活用の炭生産活動の支援
2. 自治公民館及び集落施設の整備
3. 地区内公園の整備

☆主要事業

- ①炭生産施設の修繕、PRイベント実施
- ②公民館・集落施設の修繕
- ③公園等の遊具の点検修理

VII 自然環境保護の推進の実現に向けて

1. 夏油川の景観整備
2. ゴミ不法投棄防止対策
3. 里山整備

☆主要事業

- ①河川敷の雑木伐採景観整備の実施
- ②水生動物の調査・保護、ふれあい事業実施
- ③ゴミ不法投棄防止・啓蒙活動とパトロール強化
- ④里山整備エリアを選定し伐採等の実施